

I D 学園高等学校開校後の状況について

県民文化部私学振興課

概要

1	名称	I D 学園高等学校 通信制課程（広域）	校長	古澤勝志
2	教育区域	長野県、群馬県、栃木県、茨城県、千葉県、東京都、埼玉県、神奈川県、山梨県、静岡県		
3	位置	東御市新張字檜原1931番		
4	設置者	学校法人郁文館夢学園（東京都）	理事長	渡邊美樹
5	学則定員	1200人		
6	開校年月日	令和2年4月1日		

1 生徒数

(単位：人)

区分	R2.5.1	R3.5.1	R4.5.1	R4.10.17	R4 学則定員
通学型					520
通信型					680
計					1,200
うち県内					

※ グローバルコース、起業・ビジネスコース、総合進学コース、週3日コース、週1日ステップコース

- ・県内生徒数については、増えては来ているものの、全生徒数に占める割合は低い。
- ・令和4年度から、週1日コースを追加するとともに、コース名称を変更している。
- ・通学型については、不登校の傾向があり毎日通学することは困難だが、学校生活も経験できる週3日コースを選択する生徒が増えている。

2 教職員数

区分		R2	R3	R4	申請時
専任教員	教諭	5	8	10	4
	講師	2	5	19	2
兼任教員		13	8	4	4
職員		4	6	10	3
計		24	27	43	13

- ・教務関係システムを導入して業務の軽減を図るとともに、就業規定（残業手当や振替休日等）の整備を行うなどして、教員の労働環境の改善に取り組んでいる。
- ・現在、全教科の教員が在籍しているが、生徒の増加に伴い、教員の採用が困難な教科（家庭科・情報等）は免許外申請の手続きも検討する予定である。

3 生徒の状況

- ・コロナの状況が落ち着いたこともあり、通信型の生徒のうち希望者については、夏季集中スクーリングを本校で実施し、学習活動とともに、宿泊棟での合宿を通して、コミュニケーション能力の育成を図った。

4 収支決算

開校後2年間は学校単体では赤字であり、法人の資金を充てながら運営してきた。3年目（本年）で収支が均衡する生徒数の確保をめざしており、5年目には黒字化できるよう、現在、積極的な生徒募集を行っている。

長野県への決算書提出義務がない※ため、設置者から聞き取り

※教育振興費補助金が文部科学省から交付され、かつ他県（東京都）所轄法人であるため。